

# 予 算 決 算 委 員 会 会 議 録

## 招 集

令和3年12月1日（水）本会議休憩中 議場

## 出席委員（25名）

（委員長）門 脇 一 男

安 達 卓 是	石 橋 佳 枝	伊 藤 ひろえ	稲 田 清
今 城 雅 子	岩 崎 康 朗	遠 藤 通	岡 田 啓 介
岡 村 英 治	奥 岩 浩 基	尾 沢 三 夫	国 頭 靖
田 村 謙 介	土 光 均	戸 田 隆 次	中 田 利 幸
西 川 章 三	前 原 茂	又 野 史 朗	三 嶋 秀 文
森 谷 司	矢 倉 強	矢 田 貝 香 織	渡 辺 穰 爾

## 欠席委員（1名）

（副委員長）安 田 篤

## 説明のため出席した者

伊澤副市長

浦林教育長

【総務部】辻部長

〔財政課〕長谷川次長兼課長 大塚課長補佐兼総括主計員

【総合政策部】八幡部長

【市民生活部】永瀬部長

【福祉保健部】塚田次長兼障がい者支援課長

【経済部】杉村部長

【都市整備部】隠樹部長

【下水道部】下関部長

【淀江振興本部・淀江支所】橋井本部長兼支所長

【教育委員会事務局】松田局長兼教育総務課長

【水道局】朝妻局長

## 出席した事務局職員

松下局長 土井次長 瀬尻局長補佐兼庶務担当局長補佐 佐藤議事調査担当係長

## 傍聴者

報道機関 1社 一般 6人

## 審査事件

議案第102号 令和3年度米子市一般会計補正予算（補正第9回） [原案可決]

~~~~~

## 午前10時07分 開会

○門脇委員長 それでは、ただいまから予算決算委員会を開会いたします。

安田委員から、本日の委員会を欠席する旨の連絡がありましたので、報告いたします。

それでは、先ほどの本会議において、当委員会に付託されました議案第102号、令和3年度米子市一般会計補正予算補正第9回を議題といたします。

本件について、総括質問の通告はありませんでした。

なお、議題となっております本件の分科会の担当は、民生教育分科会です。

分科会審査のため、暫時休憩いたします。

**午前10時08分 休憩**

**午前10時31分 再開**

**○門脇委員長** 予算決算委員会を再開いたします。

議案第102号については、民生教育分科会長から特段報告すべき事項はなかったとの報告を受けております。

これより、討論に入ります。討論の通告がありますので、発言を許します。

又野委員。

**○又野委員（登壇）** みなさん、おはようございます。私は、議案第102号、令和3年度米子市一般会計補正予算補正第9回につきまして、賛成の立場ではありますが、幾つか指摘をさせていただき、討論をいたします。

新型コロナウイルスの新たな変異株、オミクロン株が出てきたと思いきや、昨日、日本でもそのオミクロン株が確認されたとのことです。南アフリカを始め、ヨーロッパ諸国でも感染が確認されており、感染力が強くなっているという意見があります。そのため、政府は昨日の30日から外国人の入国を禁止しました。この迅速な判断は評価するところがあります。新たな変異株を完全にシャットアウトするには難しいと言われておりますので、入国を禁止し、まだ感染が広がらないうちにしっかりと検査体制、医療体制を整えていく必要があります。そして、日本でのオミクロン株の感染者の確認や外国人の入国を禁止したことなどにより、再び経済状況の悪化が予想されます。生活困窮者の苦しい生活がこれからも続くことが考えられます。

その対策の一つとして今回、子育て世帯への臨時特別給付金が予算に上げられています。これは、コロナ禍で生活費等の経済的負担が増加している子育て世帯に対し、総額では子ども1人当たり10万円となる給付金のうち、今回5万円を現金給付するというものです。そして、残りの5万円は後でクーポンとして追加支給されるとのことです。今、先議案件にするほど緊急に必要なことは、本当に生活に困っている人への支援です。しかし、今回の給付金は、主たる生計維持者の年収が960万円以下が対象ということであり、全てが困窮世帯と言えるのかという声が上がっています。さらに、例えば夫婦それぞれの年収が900万円に合わせて1,800万円の収入がある世帯は給付金がもらえますが、主たる生計者の年収が1,000万円になる世帯はもらえないということになります。このことは、子育て世帯からも不満が上がっています。

また、今回現金5万円が支給されるわけですが、残りの5万円分は後でクーポンとして支給され、使い方が限定されるということで使いづらいという声もあります。そして、そのクーポンを支給するための事務経費が国全体では900億円にも上ることです。今回の現金給付の経費が約300億円かかるとのことで、10万円分全て現金給付にしたとしても、その経費は同じ300億円変わらないということです。それであれば、全て現金給付にして、クーポンでの事務費900億円を本当に生活に困っている人への支援に回す

方が困窮者への緊急支援になると言えるのではないのでしょうか。実際に、全て現金給付にする自治体も全国では出てきていると聞きます。

今後、国は生活困窮者支援として非課税世帯への10万円の給付も行うとのことですが、単身世帯では給与収入が年額だいたい100万円以下が非課税世帯となります。1か月あたり8万円程度の収入です。非課税世帯でなくても収入が減って苦しい生活をしている困窮者へ、支援がこのままでは行き渡らないということが考えられます。

このような問題を指摘した上で、今回の給付金、緊急に支援が必要な世帯にも給付はされることとなりますので、賛成をいたします。

以上で、討論を終わります。

**○門脇委員長** 以上で、通告による討論は終わりました。

ほかに討論はありませんか。

ほかにないものと認め、討論を終結いたします。

これより、議案第102号を採決いたします。

本件について、原案のとおり、可決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と声あり〕

**○門脇委員長** 御異議なしと認めます。よって、本件は、原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上で、本委員会に付託されました議案の審査は終了いたしました。

これをもちまして、予算決算委員会を閉会いたします。

**午前10時37分 閉会**

米子市議会委員会条例第29条第1項の規定により署名する。

予算決算委員長 門 脇 一 男